

## 誠和商工が第 29 回「天下市」を開催 ～ユーザーとメーカーの理想的な関係性を育む「天下市」～

10月14日に開催された誠和商工主催の第29回「天下市」(年2回開催)には、約80社のメーカーが出展し、400人前後の業界関連企業の関係者が来場した。業界販社が主催するプロ仕様・電設用機械工具の見本市として、国内最大級の品揃えの高さで知られている。

特に2019年2月から適用されるフルハーネス型の安全帯着用の義務化にともない、安全帯メーカーのタジマが行った講習会には、タイムリーな話題ということもあり、多くの業界関係者が興味深く話を聞いていた。

さらにパナソニック、ボッシュなど有名メーカー各社による機械工具の「台数限定・天下市限定特別セット」がそれぞれのブースを飾り、日ごろ電気工事に携わり、工具を見る目と知識を持ち合わせた、プロの来場者たちの注目を集めていたことがとても印象的であった。

使用する側と作り手側の双方が一堂に会し、お互いの意見を語り合い、使用する側

は日頃使っている際に感じている思いや疑問などを伝え、作り手側はユーザーの声を直接聞くことでより良い製品造りを目指す。

こうした工具商社が本来求められる、理想的な機能を具現化している「天下一」は、双方にとって貴重な場となっている。会場で工具メーカーの担当者と熱心に話をする職人さんの姿を見て、その思いをより強くした。



各メーカーにとっても直接ユーザーの声を聞ける貴重な場となっている